

# シングルペアレント移住・就業支援事業

## 保育士募集要項

平成 29 年 10 月 1 日

地域をあげてシングルペアレントの移住を応援している答志島で、保育士として島の子どもたちの成長を見守っていただける、子育て中のシングルペアレントの方を募集します。

### ～三重県鳥羽市概要～

鳥羽市の人口は 19,316 人（平成 29 年 8 月末）で、三重県東端部の志摩半島に位置し、伊勢湾と太平洋・熊野灘に面した 4 つの有人離島と半島部から構成されています。市域面積 108.03 平方キロメートルのうち、70%以上を森林が占め、主に平地は海岸線沿いに分布されており、市域の多くは急峻な山地になります。海岸線は、風光明媚なりアス式海岸が形成されており、全域が昭和 21 年に伊勢志摩国立公園の指定を受けています。

本市は豊かな資源を背景に、長い歴史の中で伊勢神宮に食材を納めてきた深い繋がりがあります。伊勢志摩サミットが開催された平成28年には、約450万人が本市を訪れ、約180万人が宿泊されました。豊かな食の生産と、訪れた方々をもてなす心が鳥羽市の産業の根幹を成しており、第一次産業と観光関連産業が共に発展し続けています。また、海岸部は古くから豊かな漁場となっており、今日まで多様な漁業が続けられています。特に、日本で最も多くの“海女”が生活していることが特徴的で、潜水機器が発達した現代においても素潜りを繰り返すというスタイルを貫くほか、漁獲できる貝の大きさや地域ごとに漁期を定めるなどの厳しいルールを決め、資源の枯渇を避けるための工夫が講じられています。その独自性を貴重な文化ととらえ、海女文化のユネスコ無形文化遺産への登録を目指しています。

なお、鳥羽市では平成 28 年度を「移住・定住元年」とし、移住希望者を積極的に受け入れるため“切れ目ない、きめ細やかな移住支援”に取り組んでいます。とりわけ、移住希望者の受入に積極的な地域と連携し、暮らしの中に潜在する魅力を顕在化させ、都市部に向けて情報発信するとともに、都市と地方との交流の機会の創出や、移住・就業の支援、都市部の児童・生徒を受け入れる離島留学の実施など、官民連携による移住・定住のまちづくりに努めています。

## 1、募集人数

保育士 1名程度

## 2、業務概要

次に掲げる活動を行う。

- ・鳥羽市立答志保育所において未就学児童の保育を行う

### **【参考】**

鳥羽市立保育所

<https://www.city.toba.mie.jp/kosodate-shitsu/hoiku/index.html>

## 3、募集条件

次の項目を満たす方。

- ・鳥羽市外在住のひとり親で、平成11年4月2日以降に生まれたお子さんと、鳥羽市答志町への移住を希望される方
  - ※移住前3年以上市外に居住している世帯に限る
- ・保育士資格を有する方
- ・年齢が60歳までの方
- ・心身ともに健康で誠実に業務を行うことができる方
- ・定住する意欲のある方
- ・市の条例及び規則等を遵守し、職務命令等に従うことができる方
- ・地方公務員法第16条の欠格事項に該当しない方

## 4、任用形態・期間

- ・市の臨時職員として雇用します。

※着任日についてはあらためて指定させていただきます。

- ・雇用期間は平成29年度中とし、以後更新することができます。

## 5、勤務時間等

- ・勤務日数：原則月20日勤務（週5日程度、土日祝日勤務となる場合あり）
- ・勤務時間：1日7時間45分

週40時間程度を基本としますが、始業時間・終業時間及び休日は業務状況により変動します。

## 6、給与・賃金等

臨時職員

日額7,800円

- ・勤務実績に応じて毎月10日締め、21日支給

※別途、通勤手当、賞与、時間外手当等を支給します。

## 7、待遇・福利厚生

- ・社会保険及び雇用保険、労災保険に加入します。
- ・年次有給休暇及び特別休暇等については、市の規定に基づき取得可能です。

## 8、募集期間

平成 29 年 8 月 16 日（水）から平成 29 年 11 月 30 日（木）必着

※定員になり次第募集を終了いたします。

## 9、応募手続き

次の書類を下記の申込み先あてに提出してください。

- (1) 応募用紙（別紙様式） 1 部
- (2) 鳥羽市臨時・嘱託職員登録申込書 1 部
- (3) 履歴書 1 部
- (4) 移住予定者（本人・子）の住民票抄本又は謄本（住所・氏名・生年月日・性別がわかるもの） 1 部
- (5) 保育士資格を証するもの 1 部

※郵送または直接持参してください

## 10、選考の流れ

- (1) 一次選考（書類選考）
- (2) 二次選考（面接）

募集期間中に応募のあった者から順次一次選考（書類選考）を実施し、その合格者を対象に、鳥羽市内において二次選考（面接）を実施します。

※詳細（時間、場所等）については、一次選考結果を連絡する際にお知らせします。  
なお、二次選考に要する交通費等は個人負担とします。

## 11、その他

- ・住居については、島内にある空き家情報を紹介いたします。
- ・市立診療所、保育所、小学校、中学校は島内にあります。
- ・鳥羽市街（本土）へは和具港から市営定期船で 15 分程度です（1 日 9 便）。

## 12、申込み・問い合わせ先

〒517-0022 三重県鳥羽市大明東町 2 番 5 号 保健福祉センターひだまり 1 階  
鳥羽市健康福祉課子育て支援室あて（担当：河原）

Tel : 0599-25-1184、Fax : 0599-37-7186、Mail : kosodate@city.toba.lg.jp

その他、不明な点や質問等については上記担当までお問い合わせください。

なお、ご応募いただいた内容について担当から連絡させていただくことがございますので、あらかじめご了承ください。

～答志島について～

答志島は、鳥羽港の北東約 2.5km に位置する鳥羽市最大の島であり、答志（とうし）、答志和具（とうしわぐ）、桃取（ももとり）の 3 つの集落があります。

豊かな漁場と美しい自然に恵まれたこの島には、有力な豪族が葬られていたとされる古墳が点在し、平城宮木簡や万葉集にその名がみられるなど、古くからの歴史が息づいています。また、「寝屋子制度」という、一定年齢に達した男子が世話役の家と一緒に寝泊まりする伝統的な習慣が今なお残るなど、島民は家族のようなつながりの中で生活しています。

しかし、この島にも近年人口減少と少子化が進んでおり、危機感を抱いた島民たちは、一丸となって地域の明るい未来に向けた活動を展開しようとしています。その一環として島外からの移住、特にシングルペアレントの受け入れを積極的に進めるとともに、子どもが心身ともに健やかに成長できる環境を整え「子育ての島」を目指しています。

答志島

■面積・・・6.98 km<sup>2</sup>

■周囲・・・26.3 km

■人口等（平成 29 年 8 月末）

- ・答志・・・1,127 人（346 世帯）
- ・和具・・・ 413 人（163 世帯）
- ・桃取・・・ 602 人（259 世帯）

答志保育所（平成 29 年 8 月末）

■児童数・・・30 人（定員 60 人）

	1 歳児	2 歳児	3 歳児	4 歳児	5 歳児
児童数	1 人	7 人	7 人	6 人	9 人

■職員数・・・7 人

（保育士 5 人、調理員 2 人）

